

日本におけるデジタル化の状況

利根川慶太

2025 年 7 月 7 日

1 ブロードバンドの通信状況

OECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [1] によると、図 1 に示すように、日本における 100 人あたりのモバイルブロードバンドの加入者数は 190.5 で第 1 位になっている、2 位はエストニアで、3 位米国と続く。

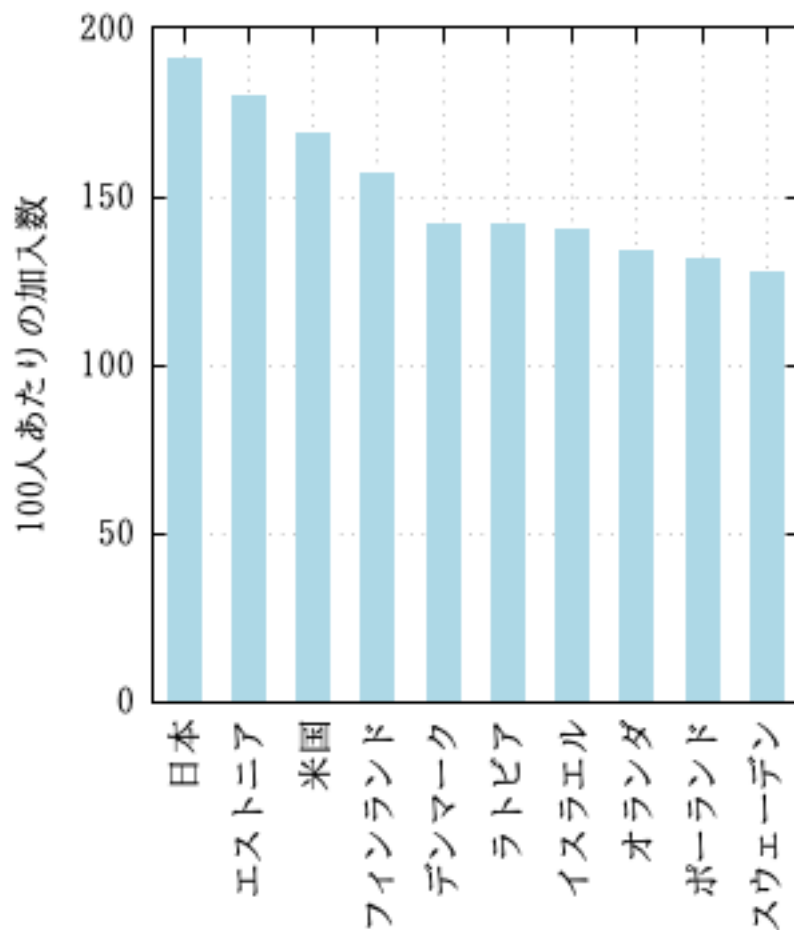


図 1: 図 1: 光ファイバー回線の加入者数（100 人あたり）

2 デジタル競争力ランキング

国際経営開発研究所（IMD）の調査図 [2] によると、日本のデジタル競争力のランキングは表 1 に示すように、調査対象の 64 カ国中、総合で 28 位、準備分野で 27 位となっている。

表 1: デジタル競争力ランキング（64 カ国中）

国	総合	準備
米国	1 位	1 位
香港	2 位	10 位
スウェーデン	3 位	6 位
デンマーク	4 位	2 位
シンガポール	5 位	11 位
韓国	12 位	5 位
中国	15 位	17 位
日本	28 位	27 位

3 考察

- 米国がデジタルランキング 1 位にいる。そのことから今後、米国はより発展していくと感じる。
- 日本はブロードバンドでは 1 位であるが、デジタル競争力ランキングでは下の方であるため、これはデジタルだけではなく他の業界にも力を入れているからではないかと考えられる。

参考文献

- [1] OECD. Broadband Portal. <https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/>, 2022.
- [2] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. <https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/>, 2021.